

会社案内

株式会社 富士製作所

■ 御 挨 拶



現在プラスチック産業の発展は世界的に目覚ましいものがあり、特に日本経済の発展はプラスチック産業に依存されるものが非常に大きいと信じられます。

現に日本はこの産業では世界第2位といわれ、又エレクトロニクス産業等と共に成長産業の一つに数えられており、これからも増々発展するものと思われます。

どんなプラスチック製品にも原型となるものがありこの原型がなければ製品は出来ません。この原型に相当するものが金型です。金型こそは、プラスチック製品の基礎であり、母体と申せましょう。

私は金型製作に従事してから早35年、この間に世界情勢も一変し現在に至った訳ですが、業界の発展に伴ない、我々の製作する金型もその重要性を認められると共に、その寸法精度も $\frac{1}{100}$ 程度まで要求されるようになったのであります。

弊社はこれに答えるために、工場社屋を新築し、又高度の精密機械を設備して、金型製作工場としては他に引けを取らないものと自負し、同時に将来を荷う優秀な技術者を養成せんと努力しております。

代表取締役 小池 徹

■ 会社の概要

商 号	株式会社 富士製作所
所 在 地	東京都北区栄町8番11号 電話 03-(919)-5166 郵便番号 114
資 本 金	1,000,000円
代 表 者	代表取締役 小池 徹
創 業	昭和30年3月1日
営業内容	プラスチック成型用金型
加盟団体	日本金型工業会
取引銀行	三菱銀行 王子支社



■ 会社の沿革

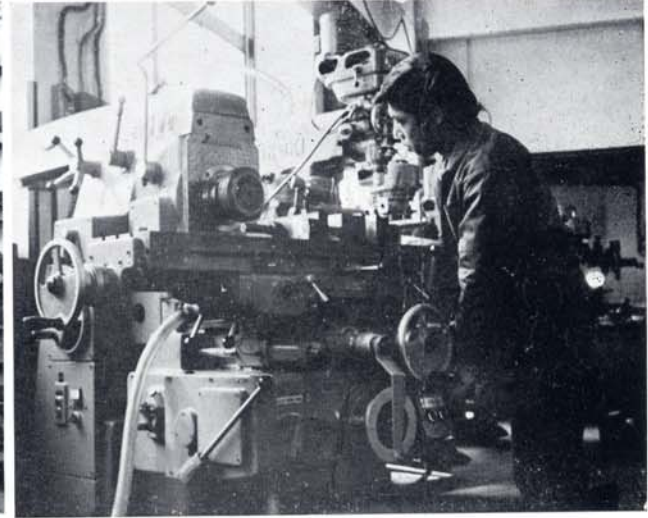
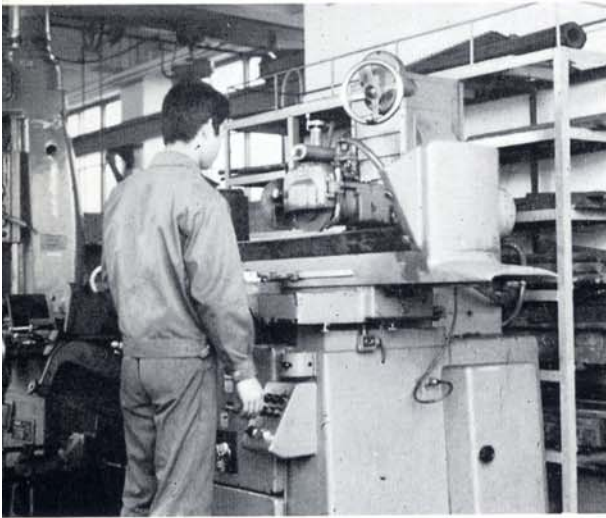
- 昭和30年3月 東京都北区志茂町に小池製作所を創立し、プラスチック成型用金型の製造を始める
- 昭和35年3月 小池製作所を富士製作所に組織変更し、同時に現在地の東京都北区栄町8番地に移転する
- 昭和38年4月 熱可塑性プラスチックに主力を集中するために、機械設備の補充をする
- 昭和40年8月 富士製作所を株式組織に新ため、株式会社富士製作所とする
- 昭和42年8月 工場新築のため、栄町31番の仮工場で営業する
- 昭和43年3月 鉄筋コンクリート造りの工場及び社員寮を新築し、現在に至る

■ 会社の規模

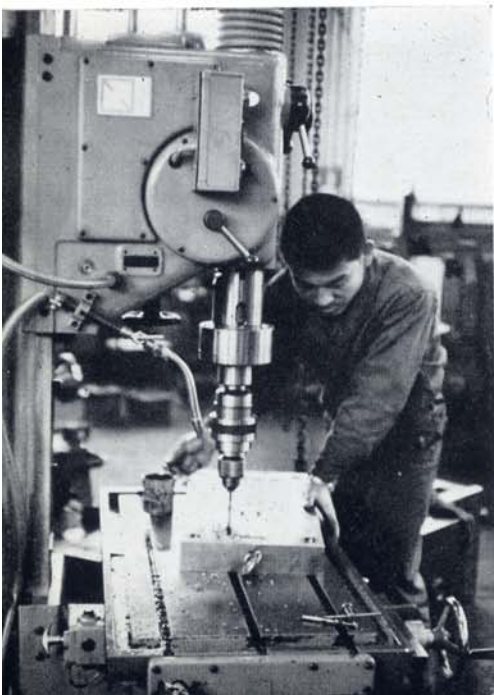
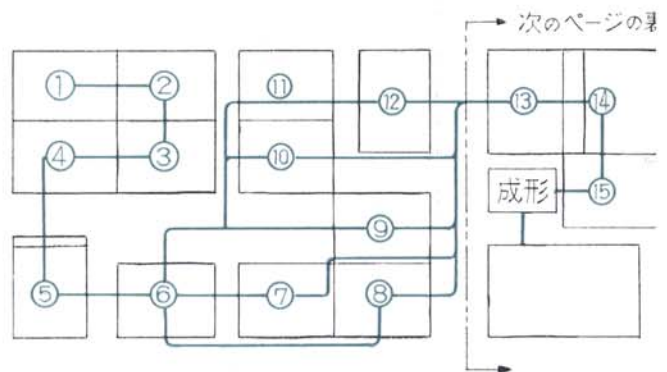
敷地	2 2 4 m ²
建物	鉄筋コンクリート造り 冷暖房装置完備	
1階	作業場 1 2 9 m ²
2階	事務室	

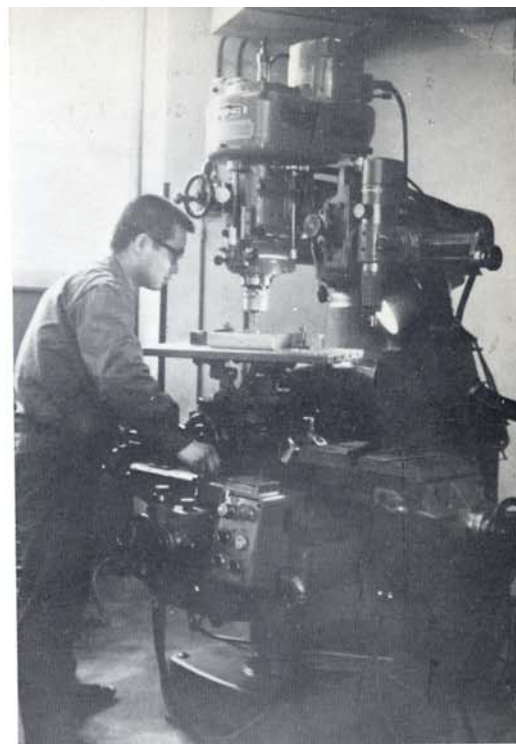
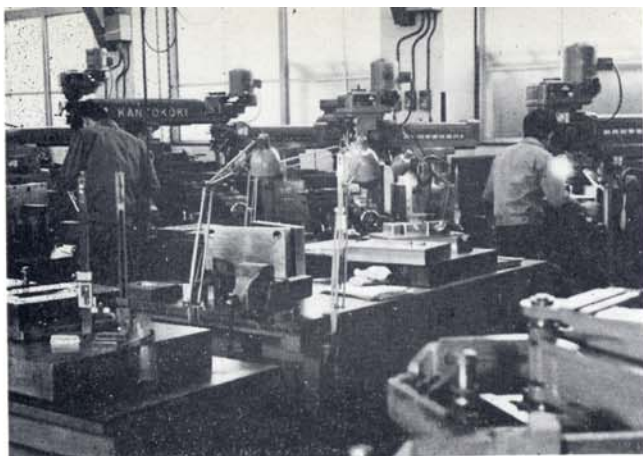
■ 機械設備





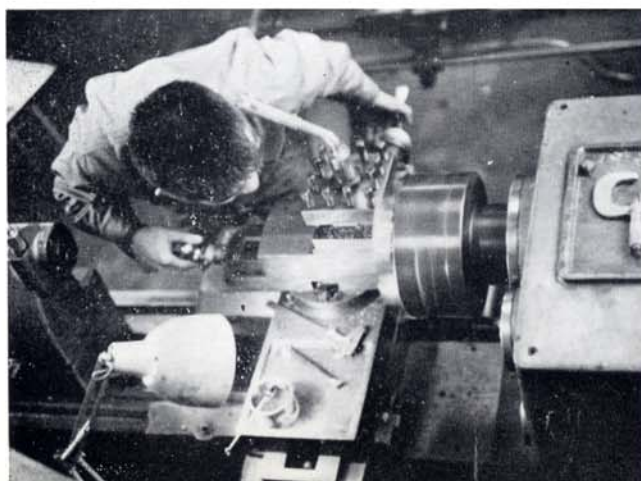
- ① 設計：図面を検討して金型構造を決め
金型図面を作成する
- ② セーパー作業：黒皮の材料を寸法に削る
- ③ 角度出し作業：横フライスで側面の直角を出す
- ④ 研磨作業：各プレートの平行を出す

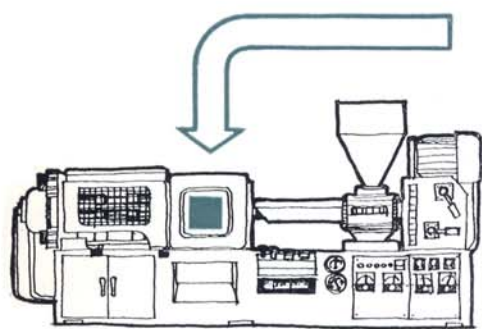




- ⑬ 磨き作業：ベビーグラインダー 砥石ペーパー等
を使って金型の表面をきれいにする
- ⑭ 検 査：加工したものをチェックする
- ⑮ 組立作業：検査の通ったものを組立て、完成する

- ⑤ 孔 あ け 作 業：ボール盤で孔あけ、タップたてを
する
- ⑥ 野 書 作 業：製品の部分を加工するために各ブ
レートに寸法通りの形を野書きす
る
- ⑦ 旋 盤 作 業：丸いものを削る
- ⑧ 彫 刻 作 業：文字やマークを加工する
- ⑨ 手 彫 り 作 業：こまかい部分を手で仕上げる
- ⑩ フライス作業：寸法精度を必要とするものを光学
スケール、ダイヤルゲージ等を使
って加工する
- ⑪ 工 場 内 部
- ⑫ 倣フライス作業：モデルと同じ形状に加工する





射出成形機



成形された製品



■ 福利厚生

各種社会保険加入

社員独身者寮完備

春季お花見旅行

夏季 海水浴

秋季 慰安旅行

作業衣
作業用開襟シャツ } 支給

交通費全額支給

諸手当あり

賞与 昇給 年2回

この道より

我を生かす道なし

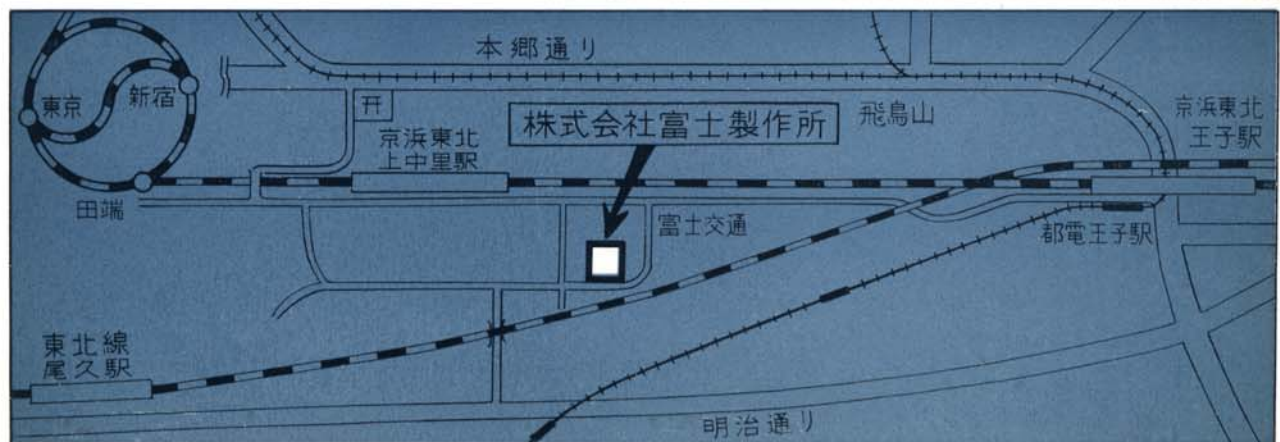
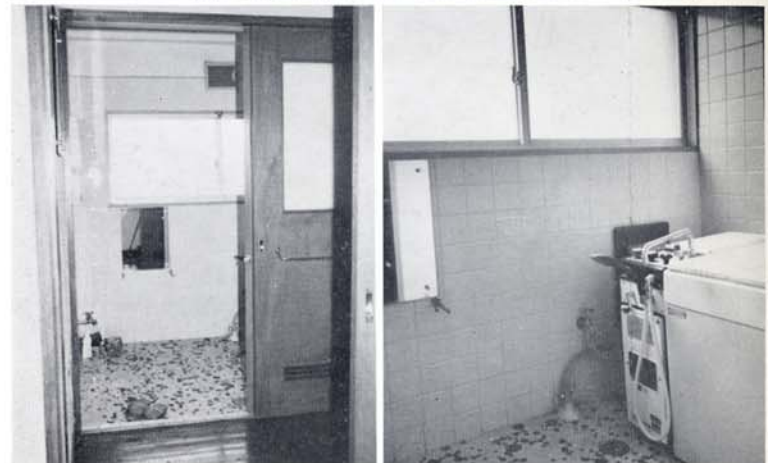
この道を歩く

弊社の方針は、武者小路実篤
先生の詩をモットーとした少
数精鋭主義であります

■ 御案内図

国電京浜東北線王子駅から

徒歩5分上中里駅から6分





プラスチック精密金型／設計製作

株式
会社

富士製作所

東京都北区栄町8番11号

電話 03-919-5166(代)

郵便番号114